

製造現場におけるデジタル技術活用 研究・実用化最前線
～デジタルツイン・AI 等による最適化、
予測精度・生産性・品質向上への取り組み～

主催 : 一般財団法人 素形材センター

わが国の素形材産業は熟練技能や摺り合わせ技術を中心に基盤産業として著しい発展を遂げてきました。さらに国際社会における競争力強化を図るためには、素形材産業も DX の導入及び活用が必要不可欠と考えられます。このような状況の下、更なるデジタル技術活用による生産性・品質等向上のため、下記プログラムによるセミナーを企画いたしました。 casting分野と共に機械加工分野も含め、多様な側面から具体的な活用の取り組みをご紹介します。ご多忙中とは存じますが多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

●日時 令和6年1月30日 (火) 10:00～16:20

オンラインセミナー (Cisco Webex Meetingsを使用)

●プログラム コーディネーター 大同大学 工学部機械工学科 教授 工博 前田 安郭

1. 挨拶 -----10:00～10:10
大同大学 工学部機械工学科 教授 工博 前田 安郭
2. DX 技術×最適化技術を活用した製造現場における生産性の向上 -----10:10～11:20
数値流体力学 (CFD) を採用した DX 技術×最適化技術に関する紹介を行うとともに、ダイカスト製造プロセスや重力 casting プロセスにおいて、製品品質と生産性の向上を実現した事例について紹介する。
三重大学大学院 工学研究科 知能ロボティクス研究室 教授 工博 矢野 賢一
3. casting CAE における V&V の考え方と事例 -----11:20～12:00
 casting物の品質を向上させるために casting CAE は必要不可欠なツールになっている。一方で、適切に使用しなければ有効な結果は得られない。品質保証の肝ともなる「検証 (Verification)」と「妥当性確認 (Validation)」の考え方や事例について紹介する。
大同大学 工学部機械工学科 教授 工博 前田 安郭
4. エンドミル加工を対象としたシミュレーションの進化とデジタルツインへの展開 -----13:00～14:10
ものづくりにおけるデジタルトランスフォーメーション (DX) の動向を紹介するとともに、エンドミル加工を対象としたシミュレーションの進化を紹介する。シミュレーションの応用事例として、切削力や加工誤差の予測結果に基づく適応制御や加工誤差補正法を、デジタルツインへの展開事例として加工プロセスのモニタリングと工具欠損や工具摩耗の検出法を紹介する。
神戸大学 名誉教授 工博 白瀬 敬一
5. 素形材 DX における CAE 開発・活用を加速する仕組みと人財育成 -----14:10～15:10
素形材分野における DX の目指す姿と実現に向けた弊社の取組を紹介する。本発表では、弊社 5I 活動の取組内容と、取組内で積極活用している機能ブロック図の作成方法等と、それに伴う弊社人財育成の取組みについて紹介する。
トヨタ自動車(株) モノづくり開発センター 素形材技術部 成瀬 剛史
6. 生型量産ラインにおける ICT を用いた品質改善活動の取り組み -----15:20～16:20
弊社の生型量産ラインにおける ICT を用いた品質改善活動の取り組みについて、センシング項目選定の考え方、インラインでのセンシング事例、測定データの活用状況を中心に紹介する。
(株)クボタ 恩加島事業センター 白沢 卓大

*状況によっては、プログラムの変更、開催を中止させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●参加要領

◇定員 80名 (申込順に受け付け、定員になり次第締め切ります)

◇参加費 会員価格：9,900円(消費税込み)
一般価格：19,800円(消費税込み) **講師資料はPDFで送信いたします。**

素形材センター特別賛助会員・一般賛助会員は、会員価格となります。

協賛会員の方へ：協賛会員の特典にセミナー・研修の割引はありません。ご理解をお願いいたします。

開催前日まで参加取消のご連絡がなく、当日欠席されても参加費はお返しいたしません。

◇申込方法

素形材センターホームページからお申込み可能です。<https://www.sokezai.or.jp/pages/112/>

下記申込書に所要事項記入の上、E-mailでお申込みできます。

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館3階301号室

一般財団法人 素形材センター 企画部

E-mail kensyu@sokezai.or.jp 電話 03(3434)3907

◇参加費のお支払い

参加申込後、請求書を郵送します。

(領収書を必要とする場合は、申込書にその旨をご記入下さい。振込手数料はご負担願います。)

◇申込締切 令和6年1月19日(金)

◇注意事項

・Cisco Webex Meetingsを使用したオンラインセミナーです。セミナー参加のために、パソコンやタブレットなどの端末と、インターネット環境、メールアドレスが必要です。また、通信費は参加者負担になります。

・カメラ、マイク、スピーカーを備えたパソコンでの参加を推奨しています。

・セミナーの録音・録画等や、本セミナーのコンテンツ(セミナー参加のURL、パスワード等)を外部に流出させる行為は、固くお断りいたします。

・1名様につき1つのお申し込みとさせていただきます。1社で複数名様をご参加の場合、それぞれお申込みください。

・映像や音声がかかる場合がございます。ご了承ください。

・参加者ご自身の機材に関するトラブル等のお問合せには、事務局は対応いたしかねます。

※その他注意事項につきましては、参加申し込み後にお送りするメールに記載させていただきます。

個人情報保護法に関する対応

ご記入頂いた個人情報は、本セミナーの事務に利用するとともに、参加者リストを作成し、講師に手交します。また、素形材センターの行う各種研修、セミナー、出版物、事業の案内状の送付に利用する予定です。今後、素形材センターが行う素形材産業の実情に関する調査アンケートへの協力依頼を行う場合もあります。

申込書

素形材センター企画部 E-mail kensyu@sokeizai.or.jp

オンライン素形材技術セミナー
金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション（DX）・第2弾
中小製造業がITベンダーを活用する際の「心得」と「成功事例」

申込日 令和5年 月 日

会社名		
住所	〒	
電話番号		所属区分を記入ください ア. 素形材センター特別賛助会員 イ. 素形材センター一般賛助会員 ウ. 日本金属プレス工業協会会員 エ. 上記いずれも該当せず (素形材センター協賛会員含む)
E-mail		
受講者氏名	ふりがな	
所属・役職		
備考		

*メールマガジン 購読希望

素形材センターメールマガジン購読をご希望の方はチェックを入れてください。
定期的に、事業の最新情報、募集案内、イベント情報、その他、官庁関連情報、業界情報などを無料で配信しています。